

2014  
7月号



# 原水協通信

BULLETIN OF THE JAPAN COUNCIL AGAINST A&H BOMBS

原水爆禁止日本協議会

発行人 安井正和  
毎月1回 6日発行  
原価 220円  
電話 (03) 5842-6031  
FAX (03) 5842-6033



富山県版

## 被爆70年、2015年NPTに向け 核兵器全面禁止の大きなうねりを 2014年世界大会の成功へ

### 行動を強めましょう

2014年原水爆禁止世界大会は、2015年核不拡散条約(NPT)再検討会議と被爆70年を来年に控え「生きているうちに核兵器の廃絶を」の被爆者の願いの実現へ、大きな役割を果たす大会にすることが求められています。



今年の4月にNPT第3回準備委員会にあたり、日本原水協の高草木代表理事等は、日本全国から集まった372万余の「アピール署名」をアンゲラ・ケイン軍縮担当上級代表に提出しました。(写真の中央が軍縮担当上級代表) 上級代表は「2015年にもニューヨークへたくさんの署名を持って大挙して来て、会議に大きな影響を与えてほしい。私達も会議の成功へ取り組みをさらに強めたい」と期待を述べられています。

草の根運動として進めている「アピール署名」が世界を変えるのです。多くの署名を集め、多くの参加者で広島へ行き、全国のそして世界の取組や経験を大いに学び、2015年再検討会議に結びつけましょう。

## 盛りだくさんで魅力がいっぱいの 分科会に参加し、大いに学びましょう

### 世界大会は、前回大会(広島 に25名参加)を上廻る 県代表団を送りましょう!

2014年原水爆禁止世界大会に向け、富山県実行委員会が、7月8日に開催される運びとなりました。

第1回実行委員会では、①日程・交通手段・参加費用・宿泊場所の確認 ②参加者目標(2012年広島大会の25名を上廻る)提起 ③「核兵器全面禁止のアピール」署名のいっそうの伸張 ④被爆写真展の開催 ⑤大会パンフとバッジの普及などが討議されます。

## 2014年国民平和前行進 町長(朝日町)が、行進の先頭に



6月5日、「富山⇒広島」コースの富山県行進団は富山県朝日町をスタートし、6月14日に小矢部市内を歩き倶利伽羅トンネルを越え石川県津幡町で、石川県行進団に引き継ぎました。幹線コース(9自治体)の7日間と、富山南コース(1)、婦中コース(1)中新川コース(4)、南砺コース(3自治体)、氷見伏木コース(2自治体)、五箇山3行政センター(旧3自治体)の支線コース3日間、合わせて10日間で県内の15自治体すべてを廻り、沿道や地域先でいただいた「核兵器全面禁止と原発ゼロ」の熱い想いを、無事に石川県へと届けました。《県内通し行進者の感想は、2面に掲載》

平和前行進の県内第1次集約は、延行進者は867名、沿道署名1,194筆、沿道募金124,974円です。

### 富山市原水協 6月の6・9行動

富山市原水協では、6月6日に「核兵器全面禁止のアピール」署名を取り組み、参加者は5名ですが、9筆と募金2千円(2名から)を集めています。この行動で富山県内での総数は、2014年平和前行進の第1次集約を含めた累計は20,230筆となっています。

## 「集団的自衛権行使へ道開く閣議決定阻止」 6/19富山緊急集会に、400人が結集

富山市のC i C前で6月19日、「集団的自衛権行使へ道開く閣議決定阻止!緊急集会」が開かれ、県内から約400人が参加しました。主催は安保廃棄県実行委員会と県平和センターの実行委員会です。県内の著名人の22人の呼びかけで開催されたもので、集会後には「秘密保護法廃止・集団的自衛権行使は許さない」等を市内の目抜き通りでアピールしています。

## 当面の予定

- 7月8日(火) 18時30分～ 県教育会館(高教組)  
2014年原水爆禁止世界大会第1回県実行委員会
- 7月16日(水) 18時30分～ 県原水協理事会
- 7月31日(木) 18時30分～ 県教育会館  
第2回実行委員会及代表団結団式
- 8月1日(金) 17時45分～富山市役所前出発  
富山大空襲死没者追悼『8・1市民平和行進』です。

2014  
7月号



# 原水協通信

BULLETIN OF THE JAPAN COUNCIL AGAINST A&H BOMBS

原水爆禁止日本協議会

発行人 安井正和  
毎月1回 6日発行  
原価 220円  
電話 (03) 5842-6031  
FAX (03) 5842-6033



富山県版

## 被爆70年、2015年NPTに向け 核兵器全面禁止の大きなうねりを 2014年世界大会の成功へ

### 行動を強めましょう

2014年原水爆禁止世界大会は、2015年核不拡散条約(NPT)再検討会議と被爆70年を来年に控え「生きているうちに核兵器の廃絶を」の被爆者の願いの実現へ、大きな役割を果たす大会にすることが求められています。



今年4月にNPT第3回準備委員会にあたり、日本原水協の高草木代表理事等は、日本全国から集まった372万余の「アピール署名」をアンゲラ・ケイン軍縮担当上級代表に提出しました。(写真の中央が軍縮担当上級代表) 上級代表は「2015年にもニューヨークへたくさんの署名を持って大挙して来て、会議に大きな影響を与えてほしい。私達も会議の成功へ取り組みをさらに強めたい」と期待を述べられています。

草の根運動として進めている「アピール署名」が世界を変えるのです。多くの署名を集め、多くの参加者で広島へ行き、全国のそして世界の取組や経験を大いに学び、2015年再検討会議に結びつけましょう。

## 盛りだくさんで魅力がいっぱいの 分科会に参加し、大いに学びましょう

### 世界大会は、前回大会(広島 に25名参加)を上廻る 県代表団を送りましょう!

2014年原水爆禁止世界大会に向け、富山県実行委員会が、7月8日に開催される運びとなりました。

第1回実行委員会では、①日程・交通手段・参加費用・宿泊場所の確認 ②参加者目標(2012年広島大会の25名を上廻る)提起 ③「核兵器全面禁止のアピール」署名のいっそうの伸張 ④被爆写真展の開催 ⑤大会パンフとバッジの普及などが討議されます。

## 2014年国民平和前行進 町長(朝日町)が、行進の先頭に



6月5日、「富山⇒広島」コースの富山県行進団は富山県朝日町をスタートし、6月14日に小矢部市内を歩き俱利伽羅トンネルを越え石川県津幡町で、石川県行進団に引き継ぎました。幹線コース(9自治体)の7日間と、富山南コース(1)、婦中コース(1)中新川コース(4)、南砺コース(3自治体)、氷見伏木コース(2自治体)、五箇山3行政センター(旧3自治体)の支線コース3日間、合わせて10日間で県内の15自治体すべてを廻り、沿道や地域先でいただいた「核兵器全面禁止と原発ゼロ」の熱い想いを、無事に石川県へと届けました。《県内通し行進者の感想は、2面に掲載》

平和前行進の県内第1次集約は、延行進者は867名、沿道署名1,194筆、沿道募金124,974円です。

### 富山市原水協 6月の6・9行動

富山市原水協では、6月6日に「核兵器全面禁止のアピール」署名を取り組み、参加者は5名ですが、9筆と募金2千円(2名から)を集めています。この行動で富山県内での総数は、2014年平和前行進の第1次集約を含めた累計は20,230筆となっています。

## 「集団的自衛権行使へ道開く閣議決定阻止」 6/19富山緊急集会に、400人が結集

富山市のC i C前で6月19日、「集団的自衛権行使へ道開く閣議決定阻止!緊急集会」が開かれ、県内から約400人が参加しました。主催は安保廃棄県実行委員会と県平和センターの実行委員会です。県内の著名人の22人の呼びかけで開催されたもので、集会後には「秘密保護法廃止・集団的自衛権行使は許さない」等を市内の目抜き通りでアピールしています。

## 当面の予定

- 7月8日(火) 18時30分～ 県教育会館(高教組)  
2014年原水爆禁止世界大会第1回県実行委員会
- 7月16日(水) 18時30分～ 県原水協理事会
- 7月31日(木) 18時30分～ 県教育会館  
第2回実行委員会及代表団結団式
- 8月1日(金) 17時45分～富山市役所前出発  
富山大空襲死没者追悼『8・1市民平和行進』です。